第4回 小城市議会 定例会 開催

令和７年度 小城市一般会計補正予算（第３号）

歳入歳出にそれぞれ2億8,711万8千円を追加し、補正後の総額を歳入歳出予算それぞれ277億2,367万9千円とするものです。歳出の主なものは「林業施設災害復旧事業」、「農地及び農業用施設災害復旧事業」、「橋りょう補修事業」、「市営住宅維持管理事業」、「放課後児童健全育成事業」等を計上するものです。

一般会計・特別会計

会計区分	補正前の額	補正額	補正後の額
一般会計（第３号）	274億3,656万円	2億8,711万円	277億2,367万円
特別会計	80億242万円	8,156万円	80億8,398万円
国民健康保険特別会計	50億3,064万円	7,696万円	51億761万円
後期高齢者医療特別会計	7億9,010万円	459万円	7億9,470万円

企業会計

会計区分	補正前の額	補正額	補正後の額
水道事業会計	6億7,823万円	△957万円	6億6,866万円
下水道事業会計	37億5,736万円	347万円	37億6,084万円

※単位未満は切り捨てているため、合計が合わない場合もあります。

令和７年度 小城市一般会計補正予算（第４号）

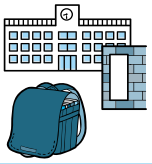
歳入歳出にそれぞれ1億7,002万円を追加し、補正後の総額を歳入歳出それぞれ278億9,370万円にするものです。「物価高対応子育て応援手当支給事業」として、子育て世帯に対し、対象児童1人につき2万円を給付するための予算です。

会計区分	補正前の額	補正額	補正後の額
一般会計（第４号）	277億2,367万円	1億7,002万円	278億9,370万円

※単位未満は切り捨てているため、合計が合わない場合もあります。

主な事業

教育・文化・福祉



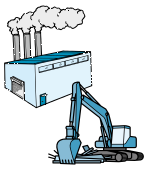
放課後児童健全育成事業 42万円

女性の就労機会の増加や核家族化など家庭環境が変化する中、保護者が仕事と子育ての両立ができ、また放課後に児童が安全で健やかに過ごせる居場所を提供することで児童の健全育成を図る。今回の補正は物価高騰に伴う放課後児童クラブの運営費の増によるものである。

（新規）物価高対応子育て応援手当支給事業 1億7,002万円

物価高の影響が長期化し、その影響を強く受けている子育て世帯を力強く支援し、子どもたちの健やかな成長を応援する観点から、臨時的・一時的に手当を支給する。対象は①令和7年9月分の児童手当の支給対象児童（0歳～18歳まで）と、②令和7年10月1日から令和8年3月31日までに出生した児童。①の児童手当の受給者及び、②の父母等に、対象児童一人につき2万円（一時金）が支給される。

産業・建設



農地及び農業用施設災害復旧事業 1億963万円

令和7年豪雨で被災した農地及び農業用施設の原形復旧工事をすることで、農地及び農業用施設の維持を図り、農業経営の安定に寄与する。

・補助対象災害復旧工事　14箇所（農地2箇所、水路12箇所）

・小災害復旧工事　15箇所（水路12箇所、道路3箇所）

橋りょう補修事業 315万円

現在劣化が進み通行規制等一般車両の往来にも支障をきたしている橋りょうもあることから、交通の円滑化を図るため、橋りょう長寿命化計画に基づき修繕を行う。令和7年度安心橋架け替えに伴う家屋事後調査業務委託料の減と事後調査結果による対象箇所12棟（5件）の補償金。